

安全に正しくお使いいただくために

レーザーの安全性

この装置は、米国食品医薬品局の規定するクラスIレーザー製品の性能基準を満たしています。すなわち Infoprint 1522Jは、危険なレーザー光を出さないレーザー製品のクラスに属しています。これを実現するため、本装置では、レーザー光が人体に届かないようにする（つまり、クラスIの限度内におさまるようにする）ために必要な保護筐体、インターロック、および走査保護がそなえられています。

工具の使用を必要とする各種の機械カバーの脱着、交換は訓練を受けた保守担当員のみが行います。操作員によるレーザーの調節はありません。

電波障害自主規制届出装置の記述

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

危険

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示の例



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。

⊘の中に具体的な禁止内容が描かれています。

(左図の場合は、“分解禁止”を表します)



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

●の中に具体的な指示内容が描かれています。

(左図の場合は、“アース線を必ず接続すること”を表します)

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠危険

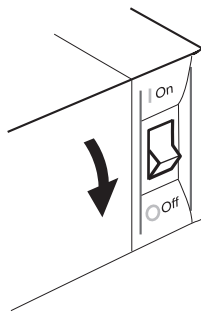


- 電源コード、電話線、通信ケーブルからの電流は身体に危険を及ぼします。設置、移動、または装置を接続するときには、下記の手順にしたがってケーブル類の接続または、取りはずしを行ってください。
- 本機は、安全のため3線電源コードおよび3ピン電源プラグを使用しています。
- 電源プラグは、必ず接地端子付きコンセントに差し込んで使用してください。

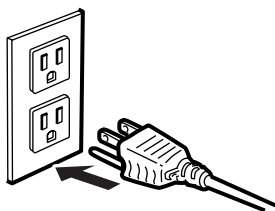
接続するとき

取りはずすとき

すべての電源を切る

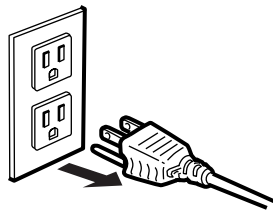


その後、コンセントに接続する



完了

その後、コンセントから取りはずす



完了



- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。
- 電源プラグの刃に金属などが触れると火災や感電の原因になります。



- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



- コンピュータの構成に電話ケーブル接続、通信ケーブル接続、テレビのアンテナ接続が含まれている場合、付近に雷が発生しているときは、それらのケーブルに触れないようにしてください。



- 電源プラグは、正しく接地された3ピンのコンセントに確実に差し込んでください。



- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。



- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店、または弊社サービス技術員に依頼してください。
- この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー光洩れにより失明の恐れがあります。



- 万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態が見られる場合は、すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。そしてサービス実施店、または弊社サービス技術員に連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使用し続けしないでください。
- 万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入った場合は、まず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店、または弊社サービス技術員に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



- この機械の上に花瓶、植木鉢、コップ、水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因になります。



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。使用済みのトナーカートリッジは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。保管したトナーカートリッジは、IBMビジネスパートナー、製品販売店、弊社営業担当員または弊社サービス技術員へお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理をされる場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠️注意



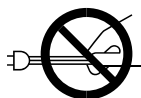
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



- 機械は約18.5kgあります。
- 機械を移動するときは、二人以上で両側面の中央下部にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店、または弊社サービス技術員に相談してください。



- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。
- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。



- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- 電源プラグを差し込んだり抜いたりするときは、プリンターの電源スイッチを切ってから行ってください。



- 狭い部屋で長時間連続してご使用になるときは、換気にご注意ください。



- ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。



- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



- オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていること、電源プラグがコンセントから抜かれていること、インターフェースケーブルがプリンターから抜かれていること、また、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。



- 定着ユニットは高温になります。定着ユニットの交換はプリンター本体の電源を切ってから約1時間待ち、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。



- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

- トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、IBM指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、IBM指定のトナーカートリッジ、または交換部品をご使用ください。



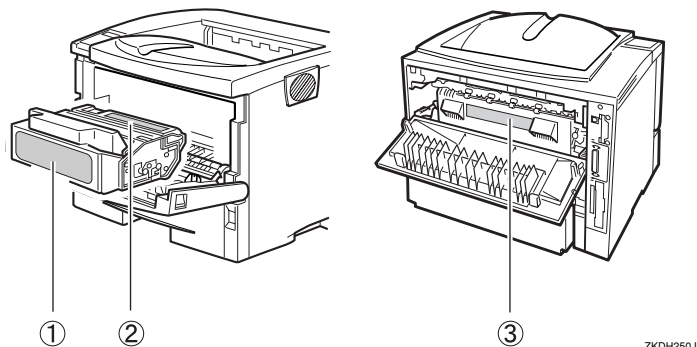
- 1ピンシフトトレイを取り付けるときは、必ず両側面を持ってください。底部を持つと手をはさむおそれがあり、けがの原因になります。



- 4ピンプリントポストを取り付けるときは、必ず両側面を持ってください。底部を持つと手をはさむおそれがあり、けがの原因になります。

⚠️注意のラベルまたは刻印の位置について

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、⚠️注意のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。



① トナーの操作注意

トナー(使用済みトナーを含む)または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

② トナーの火中投棄警告

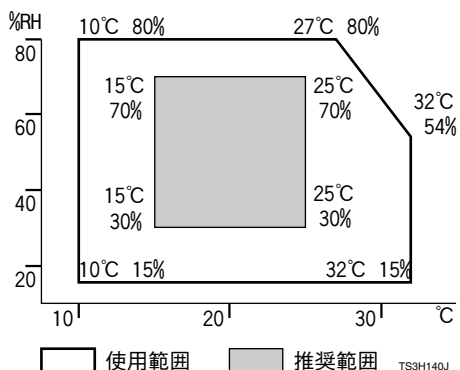
 WARNING ATTENTION WARNING AVVISO AVISO ADVERTENCIA 警告		<ul style="list-style-type: none"> ● Do not incinerate toner or toner containers. Toner dust may cause flashback when exposed to an open flame. ● Ne pas incinérer les cartouches ni les boîtes de la cendre de toner peut provoquer un retour de flamme. ● Verbrennen Sie keinen Toner oder Tonerkartusche. Tonerstaub kann beim kontakt mit offenem Feuer explodieren.
		<ul style="list-style-type: none"> ● Non gettare il toner o i contenitori del toner sul fuoco. La polvere del toner si può incendiare dalla fiamma. ● No incinerar el tóner ni los contenedores de tóner. El polvo de tóner puede inflamarse al ser expuesto al fuego. ● Não exponha o Toner ou a sua embalagem ao fogo. O pó de Toner poderá explodir quando exposto a chama viva. ● トナー又はトナーの入った容器を直接焼却炉等の火中に投入しないでください。火傷をするおそれがあります。

③ 定着ユニットの高温注意

 CAUTION ACHTUNG ATTENTION	PRECAUCIÓN ATTENZIONE 高温注意		●High temperature.	●Alta temperatura.
			●Hohe Temperatur.	●Temperatura elevada.
			●Temperature leve.	●高温になっています。

使用上のお願い

- 温度や湿度が以下の図で示す範囲に収まる場所に設置してご使用ください。



- 寒い所から暖かい所に移動させたり、温度変化の激しい場所に設置すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- プリンター内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や給気口をふさがないようにしてください。
- 前カバーを開けたままにしないでください。
- 印刷中に前カバーや手差しトレイ（マルチ）を開けたり、プリンターを移動したりしないでください。
- 印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- クリップなどの異物がプリンターの中に入らないようにしてください。
- 印刷中に電源を切ったり、電源ケーブルを抜かないでください。
- 印刷中にプリンターの上で紙を揃えるなど外的ショックを与えないでください。
- 電源を入れたままで500枚増設トレイユニットを取り外さないでください。故障の原因になります。
- 日本国外へ移動された場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。

本機の使用量について

本機の使用量は次のように想定されております。

- 1日の使用時間 : 8時間
- 1ヶ月の使用時間 : 176時間
- 1ヶ月あたりの印刷枚数(A4片面換算) : 1,500枚

これよりも多くご使用される場合、機械的消耗による印字品質の低下が発生することがあります。これを防止するためには機械部品の一部に交換が必要になる場合があります。詳しくは保守サービス員、保守サービス会社、またはお買いあげの販売店にご相談ください。

エネルギースター

ENERGY STAR®



当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

国際エネルギースタープログラムとは、地球温暖化など、環境問題に対応するため、エネルギー消費効率の高いオフィス用機器の開発、導入を目的とした国際的な省エネルギー制度です。

このプログラムへの参加事業者は、製品が同プログラムの省エネルギー基準を満たしている場合に、エネルギースターロゴマークを製品に表示することができます。

本製品は、同プログラムに掲げる低電力モードなどを搭載し、省エネルギーを実現しています。

● 低電力機能

- 本機には、低電力機能として「省エネモード」が搭載されています。一定時間本機を操作しない時間が続いたとき、自動的に電力の消費量が低く抑えられます。省エネモードは、パソコンから印刷の指示をするか、操作パネルのキーを押すと解除されます。
- 省エネモードへの移行時間は、システム設定メニューで変更します。システム設定の変更のしかたは、P.177 「システム設定メニュー」を参照してください。
- 機能の仕様

低電力機能	消費電力	フルオプション時：6W 本体のみ：4W
	省エネモードへの移行時間	15分

再生紙

エネルギースタープログラムでは、環境に与える負荷の少ない再生紙の使用をお勧めしています。推奨紙などは、IBMビジネスパートナー、製品販売店、弊社営業担当員または弊社サービス技術員にご相談ください。